

## 令和6年度事業計画

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

昨年5月の新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行により、ようやくコロナ禍前の日常に戻りつつあり、鶴ヶ城天守閣のリニューアルオープンの効果も相まって、本格的な観光需要の回復が実感できるようになりました。

このような状況の中、令和6年度は、観光需要がさらに高まるものと予測しており、旅行 AGT への働きかけや SNS による情報発信など誘客促進の取組みにより、この歩みをさらに加速させていきたいと考えております。

加えて、訪日外国人観光客についても、円安等を背景に大幅に回復しており、引き続き、プロモーション等において JNTO はじめ県、市等関係機関と連携を図るとともに、今般の福島空港への台湾からのチャーター便就航を追い風に、さらなる誘客拡大に取り組んでまいります。

また、観光地域づくりの取組みにおいては、基本方針である「観光消費額の拡大」と「分散型観光の推進」の実現に向け、LINE を活用した CRM (顧客管理システム) に継続的に取り組むとともに、令和5年度に DMO WG リーダー会議の発案によって着手した SAMURAI CITY×Tea ストーリーズはじめ、冬季誘客事業、スノーリゾート形成計画推進事業を継続しながら、国内観光客の誘客促進はもとより、インバウンドの受け入れ環境の整備についても積極的に取り組んでまいります。

さらに、今般、観光庁の「意欲ある DMO」に選定されたことを踏まえ、観光庁の補助事業を活用しながら、専門人材の確保等 DMO の組織体制強化を図ってまいります。

一方、指定管理者として管理運営を行なっている天守閣、麟閣、御薬園においては、引き続き、お客様の満足度向上のため、環境美化はもとより、年間の企画展示、四季の取組みなどを通して利用拡大に努めてまいります。

鶴ヶ城天守閣は昨年4月28日に全館グランドオープンを迎え、特に6月以降(1月末まで)は累計でコロナ禍前の令和元年度に並ぶほどの入場者数を示しており、鶴ヶ城公園来場者の天守閣入場率も例年以上に高い割合となっています。インバウンド利用(入場者数)が過去最高を記録し、そのことも大きな要因となっていることから、令和6年度においても更なる増加が見込まれる中、インバウンド受入れ態勢の充実にも努めてまいります。

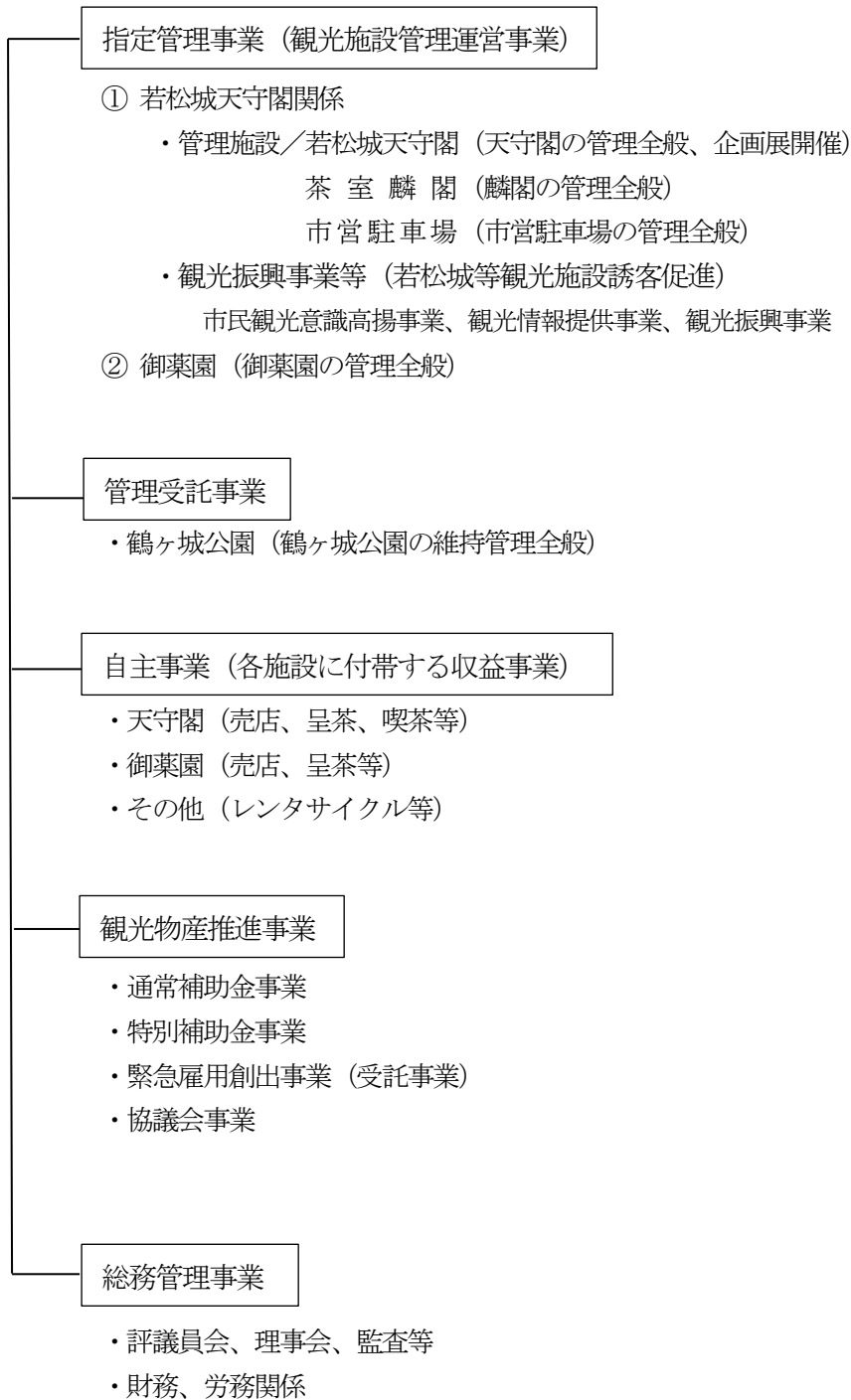
麟閣においては、本年秋に、表千家同門会全国大会が予定されておりますが、麟閣の歴史や会津と茶道文化の結びつきなどを広く PR できる絶好の機会と捉え、受入れには万全を期して臨んでまいります。また、移築30有余年が経過しており、樹木や露地の整備も含め、麟閣の魅力向上に努めてまいります。

御薬園は、鶴ヶ城からの誘導はもとより、歴史、庭園、花、茶道など、施設の特性にあわせた日本文化に触れることのできる施設として、茶道体験などをインバウンド向けに PR をしてまいります。

次に、売店飲食等の自主事業部門においては、「コロナ禍前の水準への回復」を目標に取り組んでまいりました。新規の取組みなどを加えながら公園来場者への高額商品の提供なども視野に入れながら更なる消費額の拡大に努めてまいります。

最後に、財務面においては、各施設の入場料収入はコロナ禍前の令和元年度比95%、売店、飲食等の自主事業については、コロナ禍前を上回る売上を目標として、全体としては2,210千円のプラス予算を編成しております。様々な取組みを通して増収に努め、社員一丸となって財務基盤の更なる強化に努めてまいります。ここに令和6年度の事業計画についてお示しします。

## 事業体系図



## I 指定管理事業（①若松城天守閣関係）

### 1. 市民観光意識高揚事業

- (1) 鶴ヶ城体験事業（実行委員会主催）  
ボランティアガイドの協力のもと地元の小中学生やその家族を対象とした郷土の魅力を学ぶ  
機会の創出
- (2) 会津ファンクラブ
  - ① 会津ファンデジタル会員拡大：R6 目標 7,000 人（R6.1 月末現在 5,725 人）
  - ② CRM デジタルマーケティング：優良顧客のデータ収集と活用
  - ③ 会津ファン特集の LINE 発信、SNS (Facebook、X 等) を活用した会津の魅力発信
  - ④ 会津ファン限定旅行ツアーイベントの企画・運営
  - ⑤ 「会津ファン×会津若松市観光大使の集い」の開催（会員相互の交流の場）
  - ⑥ **新規**ボランティア活動への参画募集（鶴ヶ城公園内環境美化等）

### 2. 観光情報提供事業

- (1) 発信力の強化
  - ① HP の改修（各種コンテンツの整理）
  - ② SNS を活用した積極的な情報発信
    - ・会津大学及び同短期大学部との連携による情報発信
    - ・SNS を活用した定期的な情報発信
  - ③ お城インスタグラマー（観光大使）による情報発信（継続）
- (2) 鶴ヶ城観光案内所の運営
  - ① 管理施設等に関する問合せ、観光情報の提供、観光資料送付等
  - ② 外国人観光客への対応
    - ・多言語パンフレット等の配布と外国人観光客への情報提供
  - ③ まちなか情報発信

### 3. 観光振興事業

- (1) 営業・PR 活動
  - ① 旅行エージェントへの定期的な DM 送付や訪問活動、各種プロモーションへの積極参加
  - ② 地元観光・宿泊施設とのタイアップ（民間施設との共同企画商品の PR）
  - ③ 首都圏をはじめ県内や近隣県へのPRの強化
- (2) PR ツールの作成
  - ① YouTube 鶴ヶ城ガイドチャンネルの追加更新
  - ② YouTube ガイドチャンネルに連動した QR コード看板の増設（鶴ヶ城公園内）
  - ③ 施設利用促進を図るための DM チラシなど、各種営業ツールの作成
- (3) 広告 PR
  - ① 天守閣の企画展や管理施設の催事等、各種メディアを活用した情報発信（県内や近隣県）
  - ② 各種メディア取材への積極的な協力
  - ③ Web 広告の活用

- ④ 「オシロボッツ (MIXI)」「城姫クエスト (KADOKAWA アスキーメディアワークス)」など、大手企業との  
タイアップ企画
- (4) 鶴ヶ城の魅力発信
- ① ふくしま三城連携PR事業  
小峰城 (白河市)、霞ヶ城 (二本松市) との連携による共同PR  
・共同PRキャンペーン (三城郭でのPR展開)  
・お城EXPO (横浜・名古屋) への共同出展
- ② 県との連携 (スマートフォン上の各種スタンプラリー等への参画)
- ③ スマートフォン対応カメラスタンド継続設置 (従業員おすすめビューポイント)
- ④ 鶴ヶ城四季のPR  
四季を通して従業員おすすめのビューポイント紹介
- ⑤ お城インスタグラマーリアルツアーの開催  
募集人数: 20人  
行程: 1泊2日 (5月実施予定)
- (5) 四季の取組み
- ① 春の取組み  
・観桜期、GWの営業時間延長 (夜間登閣を含む)  
・鶴ヶ城さくらまつりとの連携  
・キッチンカーの出展 (7日間)  
・**新規**観桜期の本丸内での有料花見席 (着地型旅行商品として) の設置協力
- ② 夏の取組み  
・営業時間延長 (天守閣・麟閣)  
・熱中症予防対策 (塩タブレット進呈)  
・市民無料招待 (夏休みの市内小中学生及び保護者の無料招待)  
・本丸で水あそび (土日中心)  
・会津ファン感謝デー (会津ファンクラブ会員を対象とした管理施設での利用特典)  
・時代衣装体験スペース (干飯櫓内)  
・本丸藤棚の風鈴  
・インスタ映えビューポイント設置 (お城をバックに野点傘やベンチ等)
- ③ 秋の取組み  
・紅葉ビューポイント設置  
・企画展にあわせたコラボ商品の開発  
・地元エージェントとのタイアップによる本丸内着地型旅行商品の造成
- ④ 冬の取組み  
・本丸で雪あそび (雪あそび用具の貸出し)  
・会津ファン感謝デー (会津ファンクラブ会員を対象とした管理施設での利用特典)  
・冬のインスタ映えビューポイント設置  
・**新規**鶴ヶ城を舞台とした冬季誘客事業
- (6) まちなかへの誘導
- ① 鶴ヶ城優待券事業の継続 (天守閣入場券裏面を活用した、まちなか参画施設での各種割引等)

- ② 鶴ヶ城観光案内所でのまちなか情報の提供
- ③ レンタサイクルの貸出し（電動アシスト付レンタサイクル導入/鶴ヶ城観光案内所）
- (7) 東武鉄道沿線における PR 強化
  - ① 東武鉄道首都圏沿線駅貼りポスターの掲出（首都圏主要駅）
  - ② 東武トップツアーズ首都圏各店舗訪問
- (8) 福島県立博物館との連携
  - ① 共通観覧券の販売
    - ・対象施設：福島県立博物館常設展・天守閣・茶室麟閣
  - ② 両館連携による着地型旅行商品造成（学芸員のリレー解説）
  - ③ 各種連携強化による相互 PR（三の丸プロジェクト）
- (9) 荒城の月市民音楽祭の開催（実行委員会主催）
  - 日時：5月12日（日）
  - 場所：會津風雅堂
  - 「荒城の月」を歌い継ぐ市民音楽祭の事務局運営

#### 4. 若松城天守閣管理運営事業

- (1) 施設の維持管理
  - 施設や付帯設備の定期点検の実施や巡回管理
- (2) 安全安心の確保
  - ① 混雑時（観桜期間、GW、お盆期間や三連休）の警備員配置
  - ② 暑さ対策（日除けテントやミストの設置）
- (3) 危機管理
  - ① 各種訓練の定期実施（避難誘導・緊急通報・初期消火等）、防火体制の確立
  - ② 警備訓練（機械警備会社、常駐警備会社と連携し、盗難・夜間侵入等への対応訓練）
- (4) 登閣率の向上
  - ① 年間計画による企画展示の PR（定期的な展示替えによる利用促進/鶴ヶ城公園内での PR）
  - ② 夜間特別開館と時間延長（GW 期間、お盆期間、元旦、絵ろうそくまつり等）
  - ③ **新規**天守閣内 PR 動画の作成（15 秒程度）
    - 入場券売場付近に QR コード付案内板を設置し、天守閣内の魅力発信と入場 PR
- (5) 職場体験の受入れ
  - 学生の職場体験受入れ
- (6) 利用者アンケートの実施
  - ・記述式及びスマートフォン上でのアンケートの実施（施設満足度調査）
  - ・**新規**外国人観光客のアンケートの実施（旅行動向調査）
- (7) 天守閣内各種多言語表記の充実
- (8) 麟閣・御薬園への誘導
  - 天守閣入場券売場での共通入場券の販売促進
    - ・2 施設共通入場券（天守閣・麟閣）
    - ・3 施設共通入場券（天守閣・麟閣・御薬園）

## 5. 会津若松市麟閣管理運営事業

- (1) 麟閣の文化的価値のPR
  - ① 様々な媒体、SNS 等を通じた麟閣の文化的価値のPR
  - ② 新規施設内数ヶ所にQRコード付案内板を設置し、寄付・腰掛待合等の説明と茶会の流れ等を動画で解説
- (2) 施設の維持管理と環境整備
  - ① 施設や付帯設備の定期点検の実施や巡回管理
  - ② 庭園植栽の日常管理
  - ③ 庭園環境の整備（植栽の剪定、雪囲い、樹木説明板整備等）
  - ④ 新規有識者の指導に基づく庭園植栽の再整備
- (3) 施設のPR・利用促進
  - ① 天守閣との共通入場券の販売促進
  - ② 麟閣観覧＋呈茶セット券の販売促進
  - ③ 営業時間延長（GW・お盆 等）
  - ④ 雪囲気づくり（野点傘の設置や季節の茶花等でのおもてなし）
- (4) 茶会の開催
  - ① 月例茶会「月釜（少庵忌）」の開催（10月を除く4～11月の毎月7日）
  - ② 鶴ヶ城大茶会の開催（実行委員会主催/10月）
  - ③ 茶道稽古の一環として、地元高校生への茶室貸出しの提案
- (5) 新規表千家同門会全国大会  
日時：10月30日（水）31日（木）  
式典：會津風雅堂  
茶会：鶴ヶ城（麟閣）・御菓園ほか

## 6. 会津若松市営駐車場管理運営事業

- 市営駐車場の管理運営
- ① 管理駐車場（西出丸駐車場、東口駐車場、南口駐車場）
    - ・三ノ丸駐車場は繁忙期間の臨時運用
  - ② 日常管理（集金業務、精算機トラブル対応等）
  - ③ 駐車場の環境整備（西出丸駐車場内の砂利敷きや整地）
  - ④ 繁忙期における警備員、整理員の配置
  - ⑤ 冬期間の除雪対応
  - ⑥ 繁忙期間（観桜期・GW・お盆・三連休）の駐車場確保
    - ・旧学鳳グラウンドの代替え駐車場の確保（市との連携）
    - 多目的広場、県立病院跡地 等

## 7. 若松城天守閣郷土博物館運営事業

- (1) 新規企画展示計画  
（春）収蔵品展「会津松平家」 4月6日（土）～ 6月4日（火）

藩祖保科正之から幕末まで会津を治めた保科・松平家の藩主の肖像画を中心にゆかりの品々を紹介

(夏) 収蔵品展「刀・刀装具」 6月8日(土)～9月9日(月)

刀とそれに付属する拵や鐔など、様々な技術によって磨かれた美術品である刀と刀装具を会津ゆかりの品を中心に紹介

(秋) 企画展「蒲生氏郷」 9月14日(土)～11月4日(月)

会津の街の発展の基礎をつくった戦国武将・蒲生氏郷は、武人として優れただけでなく侘茶を大成した千利休の高弟「利休七哲」の筆頭に挙げられるほどの茶人であり、また優れた歌人でもあった。本展では蒲生氏郷ゆかりの文化財を通じて、氏郷の文化人としての側面に光をあてて紹介

(冬) 収蔵品展「装い」 11月8日(木)～令和7年1月中旬

人々が身にまとう衣服や小物など、機能的または装飾的な様々な「装い」を、会津若松市所蔵の資料の中から厳選して紹介

(2) 展示場の維持管理と文化財管理

展示室の環境の安定を図り、博物館としてのより良い環境づくり

(3) 館外活動(講演や学習指導)

- ① 地元小中学校向けの訪問歴史講座
- ② 来城小中学生への歴史解説等
- ③ 各種講演依頼、執筆依頼等への協力

(4) 社内教育

- ① 歴史分野の社員教育(展示替えに合わせた展示解説)
- ② ボランティアガイドへの展示解説

(5) 対外的な博物館活動

- ① 企画展開催にかかる展示資料借用の渉外活動
- ② 博物館実習生の受入れ
- ③ 対外的な信頼の確保

(6) 館内体制の整備

- ① 監視員の配置
- ② 混雑時の警備員の配置
- ③ 解説ガイドの配置(展示資料の解説等)
- ④ **新規** 天守閣入場者向けの学芸員による定期的な展示解説

## I 指定管理事業(②御薬園関係)

### 8. 会津若松市御薬園管理運営事業

(1) 名勝庭園の維持管理

- ① 庭園の管理
  - ・庭園および植栽の適正な維持管理
  - ・専門技術講習会等での情報交換や技術および知識習得

- ・中低木の剪定による景観整備
- ・松樹の枯渇対策
- ② 薬草園の充実
  - ・各品種保存に向けた土壌改良や種苗の確保
  - ・代表的な品種の説明案内看板の設置
- (2) 施設の維持管理
  - ① 施設や付帯設備の定期点検の実施や巡回管理
  - ② 重陽閣・御茶屋御殿の適正な維持管理
- (3) 危機管理
  - 各種訓練の実施（避難誘導・緊急通報・初期消火等）、消防署等関係機関との連携による防火体制の確立
- (4) 施設の利用促進
  - ① 情報発信
    - ・各種植栽の開花情報提供や催し等の情報発信（HP、SNS）
    - ・入口門前や入場券売場前での園内催しや植栽開花状況等の情報掲出
    - ・東山・芦ノ牧温泉など市内宿泊施設へのパンフレットの配布設置
  - ② 天守閣・麟閣への誘導
    - 御薬園の入場券売場での3施設共通入場券の販売促進（相互利用促進）
    - 対象施設：天守閣、麟閣、御薬園
  - ③ 庭園内での滞留策
    - ・御茶屋御殿西側売店周辺を利用した日除け休息所の設置
  - ④ 旅行エージェントへのPR
    - ・名勝庭園、歴史的建造物、秩父宮妃勢津子殿下ゆかりの施設など、歴史的資源と素材を活用した団体ツアーへの積極的な提案
    - ・エージェントへの情報提供や素材提案として定期的なDM類の発送（継続）
    - ・ガイド付きプランの提案
    - ・ハイグレード旅行商品としての素材提案（御茶屋御殿での貸切茶会等）
    - ・ノベルティの活用による呈茶付入園の提案
    - ・教育旅行向けの体験カリキュラムの実施（茶道体験）
    - ・**新規**外国人旅行者向けの呈茶付き入園の利用促進や茶道体験
  - ⑤ 外国人観光客の受入れ整備
    - ・多言語表記看板の増設
    - ・**新規**英語パンフレットの作成
- (5) 各種催し
  - ① 御茶屋御殿を活用した各種催し
    - ・初釜の開催
  - ② 紅葉のつどい（文化の日／無料開園）
    - 植栽の手入れ方法講習会、ボランティアガイドによる歴史案内等
  - ③ 夜間特別開園
    - 紅葉時期の庭園内ライトアップにあわせた夜間特別開園の実施（1週間程度）



- (6) 市民利用拡大
  - ・市民無料招待（蓮の開花にあわせた市民無料招待／7月上旬の2日間予定）
  - ・各種講座（ボランティアガイドによる歴史案内等）
- (7) 利用者アンケートの実施
  - 記述式及びスマートフォン上でのアンケートの実施

## II 管理受託事業（鶴ヶ城公園管理）

### 9. 鶴ヶ城公園管理運営受託事業

- (1) 日常管理
  - ① 公園内日常巡回、園路清掃、ゴミ回収、便益設備点検
  - ② 公園内除草、石垣除草、薬剤散布
  - ③ 樹木剪定、樹木除虫消毒
  - ④ 本丸内芝刈り
  - ⑤ 冬期間の雪囲い・枝吊り、除雪等
  - ⑥ 二ノ丸芝生広場の管理
- (2) 安全安心の確保
  - ① 観桜期の安全対策（会津若松警察署、市と連携した昼夜の警備体制強化）
  - ② 公園内の定期巡回と安全対策（木柵の整備や危険個所の注意喚起）
  - ③ 危険木の剪定（枯れ枝落下防止のための剪定等）
  - ④ 害虫駆除（スズメバチ対策トラップ設置等）
- (3) 市民や観光客への本丸芝生開放
  - ① 使用基準に基づく、地元の学校行事や遠足、教育旅行の昼食会場として開放
  - ② 観桜期間の本丸芝生開放
  - ③ 冬期間の雪あそび広場として本丸芝生開放（積雪時対応）
- (4) 環境整備
  - 関係団体との連携による啓蒙活動や奉仕作業への参加
  - 市のクリーンアップ作戦や各種団体の清掃奉仕作業の受入れ等

## III 自主事業（天守閣・茶室麟閣・御薬園の収益部門）

### 10. 自主事業

管理施設の特性に合わせた売店・飲食等の自主事業による利便性の向上と売上増進

- (1) 若松城天守閣
  - ① 売店（天守閣内）
    - ・ミュージアムショップとしてのオリジナル商品開発
    - ・売店のみ利用の受入れ強化継続
    - ・定期的な展示ディスプレイの変更

- ② 喫茶（管理事務所脇休憩所）
    - ・テイクアウト商品の充実
    - ・抹茶テイストの商品開発
    - ・夜間イベント（観桜期・花火大会等）にあわせた夜間営業
    - ・**新規**高価格商品の提供（令和5年度に本丸で実施した Tea ストーリーズ事業を参考にした高額商品の提供）
  - ③ 呈茶（麟閣内）
    - ・呈茶席数の増設、誘導の強化による呈茶利用率の向上
    - ・呈茶用芝生テントの設置
    - ・呈茶セット券の販売促進（麟閣観覧＋呈茶セット）
    - ・呈茶用選べる菓子の提供【閑散期利用促進】
- (2) 御薬園
- ① 売店（御茶屋御殿内）
    - ・菓草茶類商品の充実やオリジナル商品開発と通信販売の強化
    - ・書籍「御薬園の薬用植物」PR 強化
  - ② 呈茶（御茶屋御殿内）
    - ・旅行エージェントへの呈茶付プランの提案
    - ・冬期間団体限定による呈茶付入園の提案（事前予約制）
    - ・節句等にあわせた呈茶の提供
  - ③ 入園記念印証
    - ・季節の花印入り記念印章の作成

## IV 観光物産推進事業

### 1 1. 通常補助金事業

- (1) 誘客宣伝事業
  - ① PR 活動事業
    - ・基幹 HP『会津若松観光ナビ』や SNS により、来訪の動機づけとなる「旅マエ」の情報発信に注力（特集動画配信、新着ニュースなど）
    - ・『あいばせ』、『観光地図』、『会津楽市』の作成とデジタル媒体への移行促進
    - ・SNS 広告によるランディングページへの誘導
  - ② 観光大使事業
    - ・観光大使の知名度や発信力を活かして本市の魅力を発信
    - ・観光大使交流会の開催（連携機会の創出）
- (2) 物産振興事業
  - ・酒や米など、地域ならではの食文化の紹介や農産物を含めた地場産品・民工芸品等の情報発信と EC サイトへの誘導
- (3) 受入体制整備事業
  - ① 観光案内所等運営事業（会津若松駅及び飯盛山における観光案内所の運営）

- ・旅行者の問合せ、観光・宿泊・飲食、交通、イベント等の情報に関する総合案内
- ・「手ぶらでまちなか観光サービス」対応（手荷物預かりと宿泊施設への配送によるまちなか周遊の促進）
- ・新規アバターによる観光案内の実証実験
- ②「会津若松駅たびデスク」（通年営業）の運営
  - ・電動アシスト付レンタサイクル貸出し
  - ・各種企画チケット販売（大内宿共通割引きっぷなど）
  - ・着地型旅行商品（現地発ツアー）の造成と販売
- ③ 市内交通渋滞対策事業
  - ・繁忙期における鶴ヶ城周辺の交通渋滞の緩和対策
  - ・臨時駐車場の確保と安全な誘導（警備員の配置）
- ④ おもてなし事業
  - ・観光4団体（商工会議所・まつり協会・観光課・ビューロー）によるイベント列車等のおもてなし
- ⑤ ボランティアガイド運営事業
  - ・鶴ヶ城、御薬園でのボランティアガイドの運営
  - ・観光ガイドとの触れ合いを通じた来訪者の満足度向上（再来訪の動機付け）
  - ・市民総ガイド運動と連携した観光ガイドの育成と各種研修会の開催
- (4) 地域連携事業
  - ① 賛助会員交流事業
    - ・賛助会員に向けた各種観光データやセミナー情報等の提供
    - ・賛助会員相互の交流と事業推進の支援
  - ② まち歩きスイーツ事業
    - ・スタンプラリー事業運営（抽選会、日帰り温泉入浴割引）
    - ・パンフレットの作成
    - ・旅行商品等とのタイアップ
    - ・「会津若松観光パスポート」を活用したデジタル化の促進

## 12. 特別補助金事業

- (1) 地域間交流推進事業
  - ・各連携地域との協議会や関係会議、誘致懇談会への参加
  - ・世界遺産登録を目指す佐渡観光交流機構（地域DMO）との連携や大阪万博を見据え、新潟市との連携による観光ルート開発や相互の情報発信による誘客促進
- (2) 教育旅行推進事業
  - ・来訪校の調査結果を基にした分析
  - ・教育旅行誘致に関する学校・エージェンツ等へのキャラバン活動
  - ・教育旅行用パンフレット「あいばせ（教育旅行版）」・広域パンフレットの作成
  - ・HP「会津教育旅行ナビ」の運営による受入コンテンツの周知
  - ・出張事前講座の実施による来訪動機の醸成
  - ・GPS 携帯電話貸出サービスの運営

- ・**新規**デジタルを活用した体験型コンテンツの造成と活用

(3) インバウンド推進事業

- ・HP「SAMURAI CITY AIZUWAKAMATSU」による旅マエの情報発信を充実
- ・県や東北観光推進機構等と連動した現地観光博や現地も含む商談会への参加
- ・増加しているFIT 対応の一環として、会津若松市国際交流協会との連携によるガイド運営
- ・会津若松市国際交流協会との連携のもと、サムライズアンバサダー事業として、外国人目線で取材した魅力的な情報を SNS に定期的に掲載

(4) 観光地域づくり推進事業

① データに基づく検証・戦略の策定

- ・旅ナカの観光需要を予測するマーケティング調査
- ・旅アトを検証するための観光消費額マーケティング調査
- ・地域関係者との分析データ共有

② CRM デジタル化による会津ファンクラブ (LINE) の活用

当社が接点を持つロイヤルカスタマーの管理をデジタル化し、リピーターや継続的にサービスを利用いただく顧客をマーケティング対象とすることで、多様化したニーズの的確な分析と確実な顧客獲得 (タイムリーな情報提供等) により、観光消費の拡大につなげる

③ SAMURAI CITY×Tea ストーリーズの継続

会津の茶道文化に焦点を当てた当地ならではの魅力向上策として、地域 (まちなか) と一体となった取り組みを継続 (国の補助金申請による事業実施を検討)

④ 鶴ヶ城を舞台とした冬季誘客事業 (再掲)

⑤ スノーリゾート形成計画推進事業

会津磐梯エリアが、令和 5 年度に観光庁の「国際競争力の高いスノーリゾート形成計画」の採択を受け、「ネコママウンテン」に代表されるスキー場エリアを核としつつ、会津若松市はベースタウンとして、歴史・文化等の地域資源を生かしながらインバウンド等の集客促進を図っていく

⑥ 着地型旅行商品の造成・販売

- ・地域の関係者との共同や地域素材を活用した着地型旅行商品の造成・販売
- ・年間を通じた計画的なツアー造成

⑦ 会津 DMO 会議及び同ワーキンググループの運営

### 1.3. 緊急雇用創出事業 (申請中)

教育旅行震災復興プロジェクト事業

- ・教育旅行誘致のための動向調査と営業活動の推進
- ・従事者の雇用と再就職に向けた支援

### 1.4. 協議会事業

- ・会津若松市食と農の景勝地推進協議会  
農泊食文化海外発信地域取組計画の継続
- ・びゅう會津会  
観光関係者と JR 東日本が共同で地域連携を推進

・会津磐梯スノーリゾート形成計画推進協議会

## V 総務管理事業

### 15. 総務管理事業

- (1) 財務管理
  - ① 税理士の会計指導による財務管理
  - ② 月次決算による管理
- (2) 労務管理
  - ① 労務指導  
社会保険労務士の指導による労務管理
  - ② 適正な人員配置  
繁忙期・閑散期の適正な人員配置による人件費の抑制
  - ③ 各種研修への参加  
接遇研修の実施や専門分野の各種セミナー等への積極参加
- (3) 社内の連絡体制強化・社員の意識改革
  - ① 全体会議（社員以上）／必要に応じて開催
  - ② 本部会議（課長以上）／毎月開催
- (4) 研修  
外部主催の各種研修会等への積極的な参加
- (5) 評議員会・理事会・監査
  - ① 評議員会・理事会  
年3回開催（5月／決算・11月／中間決算・2月／予算）
  - ② 監査  
年2回実施（5月・11月）